



## KCA 齋藤名誉会長が（第62回） 神奈川文化賞を受賞されました

平成25年度第62回神奈川文化賞・スポーツ賞の受賞者が決定し、KCA 名誉会長の齋藤文夫様が文化活動分野で受賞されました。神奈川県と神奈川新聞社が共催で、神奈川の文化の向上発展に尽力された個人又は団体に対して贈呈されます。齋藤様は川崎市や神奈川県の観光協会会長を務め、2004年には国土交通省から「観光カリスマ百選」として県内でただ1人選ばれました。

これまで、観光資源を活用したまちづくりや、文化財の保護・活用、住民が自ら行う文化活動の中心となつてこられました。更に長年にわたり、川崎市他、県内の地域振興、観光・産業振興及び海外への文化発信と国際交流を進め、神奈川の文化の発展と国内外への発信に貢献されて来たことなどが今回の受賞につながりました。まことにめでとございます。



齋藤名誉会長

江戸文化と浮世絵に深い造詣があり、自らの所有する浮世絵等を紹介する「川崎・砂子の里資料館」を開設して館長をつとめられ、横浜絵では県立歴史博物館に次ぐ所蔵数を誇っています。

川崎市川崎区砂子1-4-10

TEL:044-222-0310 日・祭休

## 2013年KCA総会を開催しました



加藤会長代行のご挨拶

●6月30日（日）県立かながわ労働プラザにて総会を開催しました。加盟各クラブ代表者などご出席者は30名でした。

●総会の前に今年度から会長代行をお引き受けいただいた加藤様から就任のご挨拶をいただきました。

●次に各種表彰に移り、2012年度KCAテンポイント達成者19名、チャレンジ神奈川2012完走者5名の表彰をいたしました。総会では、昨年度活動実績、収支決算報告ならびに監査報告、本年度活動計画、収支予算計画などご報告しました。

●議案報告後にKCA加盟クラブ代表者懇談会を開きました。加盟各クラブは、初心者への入会や見学などどのように受け入れているのか情報交換しました。またクラブの活動計画を相互に公開し、交流の一助とすることなどを話し合いました。

情勢報告として、このところ自転車事故の増加が著しく、個人賠償や傷害など、保険により自己防衛していただきたいとの意見がありました。理事会も人材が不足しております。加盟クラブのみなさん、理事会運営への参加をどうぞよろしくお願いいたします。

●菅義偉会長は、内閣官房長官として国政の運営に奔走されておられます。そのため、本年度より加藤元弥様に、会長代行を引き受けていただく事になりました。

急なお願いにもかかわらず、快諾いただきました。ありがとうございました。

## 会長代行のご紹介



加藤 元弥（かとうもとや）会長代行

【プロフィール】

昭和41年 横浜生まれ

神奈川県議会議員2期（横浜市西区）  
自由民主党文教常任委員会 副委員長  
自由民主党産業振興

・経済活性化特別委員会委員  
自由民主党神奈川県連 青年総局長

### 募金報告

KCA行事において皆様から募金箱へご寄付いただいた、1,912円を「あしなが育英会」に寄付いたしました。ありがとうございました。

## チャレンジ神奈川開催報告

●チャレンジ神奈川 2013：第2回  
6月23日(日) 好天に恵まれて県立城ヶ島公園には42名の参加者が集まりました。昼食にはマグロを味わった方が多かったようです。

●チャレンジ神奈川 2013：第3回  
8月11日(日) 炎天下のヒルクライムにもかかわらず、宮ヶ瀬ダムのポイントを32名の方が通過しました。とは言っても体のことを考えて工夫をされた様です。チェックが済んだあとは、ほとんどの皆様が迫力のあるダムの放流を楽しまれました。



マグロ三色丼



宮ヶ瀬ダム観光放流

## チャレンジ神奈川開催予定

チャレンジ神奈川 2013 は年度内にあと3回の開催を予定しています。次回は第4回：11月17日(日)

「ひらつかビーチパーク」

平塚市高浜台33-1です。

第5回は、2014年2月16日(日)  
「多摩川バーベキュー広場」

川崎市高津区勢田地内です。

第6回は、同年3月16日(日)  
「弘法の清水」

秦野市大秦野1-31です。

どの回からでも参加でき、申込は不要です。現地でお待ちしています。

## KCA「のんびりサイクリング2013」歴史街道：二ヶ領用水を行く 参加レポート

7月7日(日)「のんびりサイクリング」を開催しました。この日の参加者は34名でした。この企画は、昨年に引き続き「二ヶ領用水を行く」後編となります。

猛暑となったこの日最初の休憩ポイントは、二子宿の旧大山街道沿いにある「大山街道ふるさと館」です。この暑さですから、みなさんクーラーを浴びてホッと一息つきました。

夏の企画展「見てわかる！近代日本の税のはじまり」を見学し、講師の新井勝弘氏（専修大学文学部教授）に「地租改正と明治の人たち」の説明を受けました。学びながら涼しく休憩も取れる・・・

これは楽しい催しですね。

次に大石橋と濱田橋を見学しつつ、国道246号線が陸橋にて交差する場所まで来ますと・・・

多数のサイクリストで渋滞した交差点に、向こう側からベビーカーを押した若奥さんがやってきました。わたしは思わず「皆さん！」と声を出そうと思った矢先に、引率のKCA理事の一人が居並ぶサイクリスト連に「道を譲って下さい！！」と、ひと声喚起しました。

歩行者を最優先するサイクリストとして、交通マナーの手本を見た一幕でした。

自転車にふさわしい小道を行くと、ほどなくして忽然と丸い池のような淵が出現しました。二ヶ領用水久地円筒分水（ニカヨウスイグゼントリブンスイ）は、宿河原の堰です。

ここから根方堀／川崎堀／六ヶ村堀／久地・二子堀の4方向へ分岐します。

この円筒分水は、1941年（昭和16年）の建造としては画期的な技術が投入されており、その後、各地の模範になり、現在は、国の登録有形文化財として、本流の二ヶ領用水とともに川崎市建設局により管理・保存されています。

芝生のきれいな緑化センターの公園で、一時間のお弁当タイムとなりました。走行距離は約10kmと少ないものの、この日は厳しい暑さなので参加した方々の熱中症対策や水分補給が気にかかります。

最終目的地「二ヶ領せせらぎ館」に着き説明を受けます。二ヶ領用水は江戸時代から農業用水として開削され、400年の歴史を持ちます。このせせらぎ館は「多摩川エコミュージアム」と「多摩川流域リバーミュージアム(TRM)」の情報センターとして機能し、市民と行政との協同により運営されています。「水環境」や水系の涵養に不可欠な「緑」、「歴史と文化、人々」等の有形無形の資源を活用し、地域に根付いた街づくりを目指しているとのことでした。

集合写真を撮り、参加者は元気に散会しました。この猛暑にあっても、怪我や病人もなく300円という少ない費用で、神奈川県二子の治水の歴史や文化を学ぶサイクリングを楽しみました。

記事：星野（ヨコスカC.C.）



## 2013 年度KCA研修会



●7月21日(日)かながわ労働プラザにてKCA研修会を2部構成で開催しました。出席者は29名です。

●第一部は「サイクリングと旅」、講師は自転車誌ライターでヨコスカCC会員の星野成人さんです。

旅する自転車について、常用速度などの要素からサイクリング車に求められる機能や道路との関係性を考察しました。さらにオーダーメ

イドの基礎知識から上級編としての「アレックス・サンジェール」オーダーに至る思い出まで話は尽きませんでした。

なお、当日の説明教材として最適な同車を持参いただきました。

●第二部は「輪行で遠くに行こう」、講師はヨコハマミナトCC事務局の大湖茂さんです。自転車を分解して、公共交通機関により人車ともに移動する「輪行」を考えました。

自転車の取り扱いや、車内での置き方、座席の座り方など少しの工夫でより気持ちよく乗車できます。

輪行により行動範囲を拡大して、快適な環境を身近にしたサイクリングの楽しみかたのお話でした。

●研修書としてYMCC会員で医師の近藤先生の執筆による「熱中症とその対策」を配布し説明しました。



●星野講師の愛車「アレックス・サンジェール」を教材にして講座は進行しました。この自転車は、「ヨコハマサイクリングセンターシマダ」の社長であられた、故 島田浩治氏(元KCA副理事長)から奨められ、フランスの工房にオーダーしたものです。ダイナモ起倒レバー、フロントバッグサポーターなどの特殊工作もあるスペシャルメイドの快走車として仕上げられています。

## 秋季サイクリング大会



●10月13日(日)「秋季サイクリング大会」を開催しました。

受付の始まる10時には、芝公園に24名の参加者が集まりました。

当日はみなと区民まつりが開催中の為、集合場所が人波であふれ駐輪にも苦労しました。

10月から[京浜四大本山巡り]の仕様に変更され本当の御朱印を受ける事になりましたので、書いていただく順番待ちが必要でした。

立寄り場所を經由して池上本門寺へ向かわれた参加者の皆様は、当日が『お会式』の最終日と言う事で思いもかけず、大式典のなごりを体験されました。

四大本山の残り、川崎大師と總持寺は各自で自由にお巡りください。

## 「南房総サイクリングフェスタ」 第57回全国サイクリング大会 in ちば 第49回関東甲信越ブロックサイクリングラリー in ちば

●9月15日(日)日本サイクリング協会主催、千葉県サイクリング協会主管による「南房総サイクリングフェスタ」(第57回全国サイクリング大会 in ちば・第49回関東甲信越ブロックサイクリングラリー in ちば)が全国より980名のサイクリストを迎えて開催されました。台風の接近が危ぶまれる中での開催でしたが、式典は滞りなく終了し、次回開催の香川県へ大会旗を伝達しました。その後で、KCA研修会でもおなじみの小林成基・自転車活用推

進研究会理事長により、自転車交通のあり方についての講演がありました。またKCA大湖茂理事により「サイクリスト誓いのことば」を参加者のみなさんと確認しました。

懇親会は盛大に盛り上がりましたが、台風の影響で翌16日のサイクリングは安全確保を優先して、残念ながら中止となりました。強風で自転車走行は不可能な状態でした。

参加者の多くはJRが運休している影響で帰宅方法に苦労されていたようです。



式典にはチーバ君も参加

### サイクリストの誓い

- 右側通行はしません!
- 歩行者を最優先します!
- 夜間・暗所ではライトを必ず点灯します!

## 東京シティサイクリング



今年はこの東京シティサイクリングと横浜カーフリーデーの開催日が重なってしまいましたが、手分けして双方とも無事終了させる事が出来ました。以下はお手伝いいただいた、中田さんのレポートです。

●私は、9月22日(日)「2013東京シティサイクリング」に立哨スタッフとして参加いたしました。今年、同日に「横浜カーフリーデー2013」が開催されます。KCAも参加しておりますので、勢力が二分されて東京シティへの参加者は6名でした。昨年の雨天と違い、快晴でとても気持ちよく任務を果たせました。今年、浜松町1丁目～汐留近郊と比較的安全な場所での立哨でした。私の担当は参加者が第一京浜の浜松町1丁目信号を横断して、すぐに1本目を左折する場所でした。左折車が多く、参加者と重なるため、巻き込み事故が起きないように、注意を払って誘導を行いました。日陰も無くとても暑い日でしたが、参加者から激励と感謝の声を掛けられ、新たに気を引き締めました。何事もなく無事に終了する事が出来たことで、ほっとするとともに皆様に感謝いたします。

KCA個人会員 中田俊和



## 横浜カーフリーデー



●「カーフリーデー」とは「カフェインフリー」や「アルコールフリー」と同様に車(自家用車)の無い日と云う事で、世界同時に「地球環境問題、都市交通問題等の改善の為マイカーを使わない日を設けて一緒に考えよう」という社会実験イベントです。横浜では今年の9月22日の開催で10回目となりました。マイカーを使わないという趣旨から、電車・バス等の公共交通機関や徒歩と共に自転車は主要なテーマです。主催者のNPO法人横浜カーフリーデー実行委員会より要請を受け、初参加の運びとなりました。県庁正面のブースで実車展示とローラー台の試乗、パネル掲示と資料配布を行いました。



## 年忘れサイクリング&反省会

●暮れゆく2013年を振り返り、明るく2014年の自転車趣味を展望する「年忘れサイクリング&反省会」。今回は飯山温泉郷にて開催します。泊まれる美術館「アツギ・ミュージアム」が会場です。日本の郷土玩具や和洋の書画、彫刻など約八千点におよぶ作品をご鑑賞ください。現地集合、現地解散の企画です。行き・帰りの行程を工夫されると、いろいろな走り方を楽しめます。開催日：2013年12月7・8日(土・日)会場：「アツギ・ミュージアム」厚木市飯山1006参加費：1万円(会員、一般とも)定員：30名申込締切：2013年11月26日(火)さらに詳しい内容については、この行事の開催要項をご覧ください。

## 平成26年 初詣サイクリング大会

●恒例の「初詣サイクリング大会」、2014年は茅ヶ崎の奥で「相州小出七福神めぐり」をテーマに開催します。茅ヶ崎市最北部の丘陵地帯に位置する「県立茅ヶ崎里山公園」。この地区を中心に、七福神が取り巻くように点在します。小出川と田園地帯の正月風景をお楽しみください。初春の富士山を遙拝することもできます。

日時：2015年1月19日(日)

小雨決行、荒天中止

集合場所：県立茅ヶ崎里山公園

10:00~10:30 集合

参加費：1名300円(会員、一般とも)

申込締切：2014年1月7日(火)

さらに詳しい内容については、この行事の開催要項をご覧ください。

KCA ニュース第98号をお届けします。オリンピックの開催が決まり、自転車環境にも注目が集まる中で「自転車活用推進議員連盟」の自転車活用プロジェクトチームが提言をまとめております。各方面からのご意見は、それぞれ傾聴にあたいしますので、実現の可能性をふまえた内容で発表される事を期待したいと思います。